



渋川学区のシンボルマークとマスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
 (事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
 ☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号
 ☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
 メールアドレス shibukawa@machikyuu.jp
 ウェブサイト http://www.machikyuu.jp/shibukawa/

渋川学区(2021年7月31日現在)
 人口 9,532人
 男性 4,776人 女性 4,756人
 世帯数 4,398世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川～



敬老会対象の皆様のご尽力に感謝

暑い日が続きますが、お元気でお過ごしでしょうか。

今年も渋川学区まちづくり協議会として敬老会事業を迎えることができ、学区にお住いの皆さまとともに心よりお祝い申しあげたいと思います。

今日私たちが安全にまた豊かに生活ができますのも先輩の皆さまが各方面でご苦労ご尽力いただいた礎があつてのことであり、ここに改めて感謝を申しあげる次第です。

さて、県下では8月に入ってから新型コロナウイルス感染症の感染者が急増してまん延防止等重点措置が適用されるなど特別警戒ステージへ移行がなされています。従前のように学区規模での敬老会開催は極めて難しい状態となり町内会単位での運営に移行させていただいたところですが、本事業がご町内での絆を確認していただく一助となれば幸いです。

今後とも皆さまのご健勝と笑顔が末永く続きますよう祈念申しあげ、お祝いの言葉に代えさせていただきます。



渋川学区まちづくり協議会 会長 林 栄治



各町内会別「敬老会事業」実施日程



渋川南	9月18日(土)から、順次お祝いの品を贈呈	北町第一	9月20日(祝・月)に、お祝いの品を贈呈
渋川南二	9月20日(祝・月)から、順次お祝いの品を贈呈	北町第二	9月末日までに、順次お祝いの品を贈呈
渋川南三	9月19日(日)から、順次お祝いの品を贈呈	北町第三	9月5日(日)から、順次お祝いの品を贈呈
渋川中町	9月19日(日)から、順次お祝いの品を贈呈	北町第四	9月11日(土)から、順次お祝いの品を贈呈
渋川中町第二	9月19日(日)から、順次お祝いの品を贈呈	北町第五	9月12日(日)から、順次お祝いの品を贈呈
		中出第一	9月18日(土)から、順次お祝いの品を贈呈
		中出第二	9月18日(土)から、順次お祝いの品を贈呈
		中出第三	9月18日(土)から、順次お祝いの品を贈呈
		中出第四	9月12日(日)に、お祝いの品を贈呈
		中出第五	9月末日までに、順次お祝いの品を贈呈

* 上記の日程と実施内容は、8月11日(水)現在の予定です。詳しくは、各町内会長から届く案内をご覧ください。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定が変更になる場合があります。何卒、ご了承ください。

「秋のミニコンサート」 参加者募集!

9月25日(土) 11時～11時45分

一昨年まで、渋川学区敬老会で素晴らしい演奏を披露してくれていた草津東高等学校吹奏楽部の皆さんを当センターにお迎えし、健康福祉部会主催でミニコンサートを開催します。

対象: 渋川学区在住の65歳以上の人、
障がいのある人と介助者

定員: 先着 30人

参加費: 無料



*詳しくは9月1日号の広報くさつと同時に全戸配布した参加者募集ちらしをご確認いただき、申込書に必要事項をご記入の上、センター窓口まで提出願います。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止になる場合がございます。予めご了承願います。

すこやかセミナー開催報告

《子ども育成部会長 大庭幸治》

7月3日(土)、昨年に引き続き日本青少年育成協会から主席研究員 大村伸介さんをお迎えし総勢25人の参加で「すこやかセミナー」を開催しました。「頑張らなくても笑顔になれる～明日に続く教育コーチング～」と題して、自身も子育て中である講師の子育て中のエピソードを交えながら講演していただきました。子育てコーチングという難しい言葉は使わず、親が子どもの話を傾聴する事で、子どもが自ら表現し自主的に行動することを教えていただきました。子どもとの接し方を改めて見直し、笑顔で楽しく子育てするポイントを学ぶことができました。参加者からは、すぐに実践できることが多く大変勉強になったという声がありました。セミナー終了後、保護者が列をなして講師に相談され、大変有意義なセミナーとなりました。



じゃがいも収穫体験 たくさん収穫できたよ!

《子ども育成部会長 大庭幸治》

6月19日(土)、雨の中でしたが今年もじゃがいも収穫体験を実施しました。昨年同様、新型コロナウイルス感染防止対策として参加者を4グループに分け、1時間ごとに完全入れ替え制として実施しました。2月に種芋を植え、地域の方に手入れをしていただき、今年はりっぱなじゃがいもに成長しました。雨で畑はぬかるんだ状態でしたが、土を掘り起こすと大きなじゃがいもがごろごろと出てきて、参加者は大喜びでした。収穫したじゃがいもは、参加者全員で分け合い持って帰ってもらいました。昨年は小学生のみの参加としましたが、今年は大人の方にも参加してもらい、大人と子どもと一緒に泥んこになりながらじゃがいもの収穫を楽しむことができました。一日も早く新型コロナウイルスが収束し、来年こそは新しくなったかまどベンチで収穫したてのじゃがいもを茹でて、皆で食べられるといいですね。



渋川学区を彩る 「花いっぱい運動」



《地域安全コミュニティ部会長 平岡典子》

渋川学区では、毎年地域の皆さんに「花いっぱい運動」の活動にご協力いただいています。町内会を清掃しきれいな花を植えるこの活動は、地域が美しくなることで防犯につながるだけでなく、明るい生活環境と潤いを与えてくれます。これからも学区民一人ひとりが環境の向上や防犯の意識を持ち、さらに住み良いまちづくりを進めていきましょう。

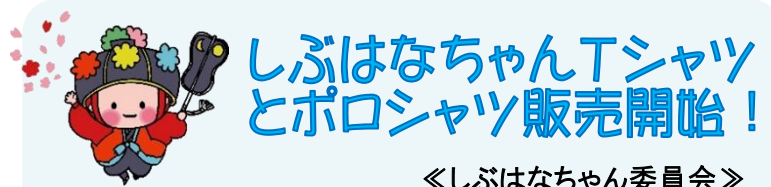


北町第一町内会・花いっぱい運動

小学生(4年生以上)を対象に 渋川の花踊り練習会を開催しました

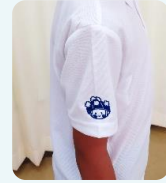
《花踊り保存会 会長 西田憲司》

渋川の花踊りは、平成2年に市の、平成7年に県の無形文化財に登録された古くから渋川に伝わる伝統芸能です。花踊り保存会では平成27年度より、次世代への継承等を目的に小学生(4年生以上)を対象とした練習会を開催しています。本年度は、小学生5名に参加いただき、感染防止対策を十分に取しながら、まちづくり協議会の協力のもと実施しました。練習会は踊りだけではなく太鼓の練習もあり、みんな楽しそうに叩いていました。今年は、新型コロナウイルス感染防止対策として参加者の人数制限を設けて開催しました。花踊り保存会では小学生だけでなく渋川学区の皆さまも踊りの輪に一人でも多く関わっていただけよう様々な練習会を継続していきます。



《しぶはなちゃん委員会》

皆さんは、渋川学区のマスコットキャラクター「しぶはなちゃん」のグッズが渋川まちづくりセンターで購入できるのをご存知ですか？ボールペンやクリアファイルなどに加えて、コンビニなどでの買い物に役立つエコバッグも販売しています！さらに、今回「Tシャツとポロシャツ」が新発売となりました！しかも、しぶはなちゃんの顔(右の袖口)とロゴマーク(左胸)の刺繍入りです。当センターのロビーにサンプルがあります。下の写真の大人は身長160cmでレディースのMサイズ、児童は身長129cmで130サイズを着用しています。服の色、刺繍の色は写真以外にも各種ございます。



家族や、趣味のサークルなどでお揃いのポロシャツはいかが？

渋川地区防災計画の策定に向けて

《防災委員会》

渋川学区では、令和4年度に地区防災計画の策定を予定しています。これは、万一の災害等が起こったときに備えて、地域住民主体で計画するものです。今年度は、各町内会長と町内の防災担当の人による防災委員会を立ち上げ、研修会を重ねて渋川学区にはどのような防災計画が必要なのかを学習し検討していきます。そのため、学区の皆さんと小学校で行う大規模な防災訓練は実施しませんが、皆さんが安心・安全に過ごせるよう、計画策定の準備をすすめていきます。



町内学習懇談会について

《教育文化スポーツ部会》

今年度の人権学習は、7月31日(土)に市主催「町内学習懇談会推進者研修第1・2講座」を渋川まちづくりセンターで開催することから始まりました。今後は、まち協主催で9月21日(火)に「第3統合講座」を開催し、10月から12月までに人権センターが発行する冊子めざめ第44集やその他教材などを活用して、町内学習懇談会を開催していただきます。

ぜひご参加ください。



渋川学区大運動会とふれあいまつり 中止決定

渋川学区まちづくり協議会では、今年度主要事業の大運動会とふれあいまつりが新型コロナウイルス感染予防のため中止となりました。前日準備や当日の運営を鑑みて、スタッフや参加者同士の密を避けることが困難であるとの判断から決定いたしました。新型コロナウイルス感染症の感染状況が収束し、以前のように皆さんと笑顔で交流できる日が戻るよう祈っています。

渋川やすらぎ学級第3回講座「キラリエ草津見学」開催報告

7月14日(水)に、第3回講座「市民総合交流センターキラリエ草津の見学」を開催しました。講師に、市まちづくり協働課主査の能政大介さんをお迎えし、市民総合交流センターが市民と行政が協働し交流する目的で建てられた施設であると分かりやすく説明していただきました。施設内の見学では、様々な会議室や集約された市社協などの公共施設を案内していただいたことで、受講生からは気軽に立ち寄れる場所だと認識できたという声が聞かれました。



次回は、9月8日(水)に第4回講座「ちぎり絵～初夏のテッセン～」を開催する予定です。5月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染者の増加により延期しました。



人権講座を開催しました

渋川まちづくりセンターでは、8月7日(土)に湖北じんけんネットワーク代表の田邊九二彦さんをお迎えし参加者23人で人権講座を開催しました。「新型コロナウイルス感染症と人権～新しいことは何もない、今こそ人権を学ぼう～」というタイトルでご講演いただきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により誰もが不安な状況が続いています。感染症が広まり出した初期の頃は、感染者や濃厚接触者を過剰に避けたり非難したりする差別や偏見が多く見られました。これらの差別は、「新型コロナウイルス」が原因ではなく、昔からあった人々が様々な差別をしてしまう気持ちが今回の感染症をきっかけに噴き出したものだという事を、例を挙げながら説明されました。差別はいじめと一緒にあり、差別の傍観者にもならず、目撃したら「だめだ」と言えるように私たち一人ひとりが正しく学び、考えていくことが差別をなくしていく方法であると学びました。



***各講座は、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって中止になる場合があります。予めご了承ください。**

「渋川でアートする！」参加者募集

県立美術館の学芸員に学び芸術に親しもう！

日時:9月14日(火)

13時30分～15時00分

場所:渋川まちづくりセンター大会議室

内容:2つの作品を比べて違いを見つける観察力を養う。後半は、光に透けて輝くステンドグラス下敷き作りを体験。

*詳細は8月1日に全戸配布したチラシをご覧ください。



第2回人権講座を開催します

日時:10月2日(土)

13時30分～15時00分

場所:渋川まちづくりセンター 大会議室

講師:草津市同和教育推進協議会

会長 高木 洋司さん

テーマ:新型コロナ差別から見えてきたこと

～ふつう・あたりまえに立ち止まって～

*詳細は9月1日号の広報くさつと同時に全戸配布する参加者募集ちらしをご覧ください。

草津市指定ごみ袋引換券

現在、各ご家庭にお持ちの『草津市指定ごみ袋引換券』の引換有効期限は、令和3年9月30日(木)までです。期限を過ぎた引換券は使用できませんので、ご注意ください。10月1日(金)からは、新しい引換券のみ、草津市指定ごみ袋と交換できます。なお、当センターの窓口で、ごみ袋との交換はできません。【問合せ】市資源循環推進課 ☎077-562-6361



見本 見本